

VI. みんなの知恵と力を 結集したまちづくり

1. 町民と対話する行政の推進

関連する SDGs



現 状

- 町広報紙や町ホームページ、SNS、ケーブルテレビ等を活用し、本町の様々な情報発信に努めています。
- 町民参加によるまちづくり地域推進会議や町政懇談会の開催、目安箱や町民アンケートの実施等により、積極的な意見収集や情報交換を行い、本町の行政運営への反映に努めています。
- 地域循環共生圏に係る取組や、観光コンセプトの策定（平成30（2018）年度）を通して、まちづくり人材や組織等の育成を行っています。
- 地域コミュニティとしての独自性・独立性に配慮しつつ、各地区の活動や施設の整備・改修等を支援しています。



観光コンセプト策定の様子

課 題

- 町広報紙や町ホームページ、SNS、ケーブルテレビ等の活用については、町内事業者や町民との連携・協働を深め、行政関係の情報発信に留まらず、本町の総合的な情報発信と内容の充実に努める必要があります。
- 町民との対話を推進し、町民と町行政が協働・連携したまちづくりを進める必要があります。
- 少子高齢化や人口減少・過疎化により、地域コミュニティの諸活動を支えるリーダーや若年層等の担い手不足が深刻になってきています。

施策により目指す方向性

◇ 町民と町行政との協働・連携により、安心して暮らせる地域づくりが進むまち

■ 実施する主な施策

(★は重点施策)

施策の内容	担当課
(1) 広報活動の充実 ★ 本町の情報が正確かつリアルタイムに伝わるように、町広報紙、町ホームページやSNS等を活用した情報発信と内容の充実に努めます。	観光企画課
(2) 町民との対話の推進 - 町民参加によるまちづくり地域推進会議や町政懇談会の開催、目安箱や町民アンケートの実施により、町民からの意見収集等を進めます。 - 本町の主な計画の策定にあたり、策定委員の公募やパブリックコメント等を通して、町民参加型の計画策定を進めます。	総務課 観光企画課
(3) 地域コミュニティ活動の支援 - 自治会活動を始めとする各地区やまちづくり団体等の諸活動を支援します。 - 既存施設の有効利用や拠点施設の整備等によるコミュニティ活動を支援します。	総務課 観光企画課



広報なちかつうら



浦神地区での獅子舞の様子



宝くじ助成金を活用し新調した
浦神東区民会館

2. 移住・定住の推進

関連する SDGs



現 状

- 本町の魅力にひかれ、平成30（2018）年度には44世帯56人が町内に移住してくる等、近年は移住者が増加傾向にあります。
- 令和元（2019）年度には、町内全域を移住推進地域に拡大し、積極的に移住・定住の推進に取り組んでいます。
- 特に色川地区には移住・定住体験が可能な拠点施設である「籠ふるさと塾」や「ふるさと定住促進住宅」もあり、農業や自然、地域住民の魅力を感じることができる移住・定住に力を入れています。



色川地区移住体験会の様子



色川地区移住体験会の様子

課 題

- 人口減少・少子高齢化は、空き家問題・就労の人手不足・施設の統廃合・耕作放棄地の増加や森林の荒廃・文化の継承等、多くの問題の要因となるため、持続可能なまちづくりのためにも、特に若年人口の確保が課題となっています。
- 自然の豊かさや子育て環境の良さ等を町ホームページや SNS 等により広く発信するとともに、新型コロナウイルス感染症等の影響によるテレワーク・リモートワークの普及に伴い、都市部から地方への移住・定住が推進できるよう、本町においても受け皿の環境を整備することが求められます。
- 増加している移住・定住者を受け入れるための空き家の確保が課題となっています。

施策により目指す方向性

◇ 本町の魅力発信と町民の理解により、町外からの移住・定住が進むまち

■ 実施する主な施策

(★は重点施策)

施策の内容	担当課
(1) 移住・定住者の受け入れの推進 ★ ・町全体として移住・定住者の受け入れ体制の充実と地域住民への理解・啓発・支援に努めます。 ・地域おこし協力隊と連携し、本町の魅力を掘り起こし、情報発信に取り組みます。	 移住相談会の様子 観光企画課
(2) 空き家等の対策の推進 ・空き家所有者に県の空き家バンクへの登録を促進し、移住希望者向けの空き家確保に取り組みます。 ・就業を伴う移住・定住の観点からも、空き店舗活用事業による補助等により、空き店舗の活用を推進します。 ・移住定住促進事業を実施し、地域の生活環境の保全と移住者を受け入れる土台づくりに努めます。	観光企画課
(3) 本町の魅力の発信 ・豊かな自然と子育て環境の良さや町民の人柄の温かさ等、本町の魅力が広く発信できるよう、町ホームページや SNS 等を活用した情報発信と内容の充実に努めます。	観光企画課

3. 行財政の効率化

関連する SDGs



現 状

- 住民基本台帳ネットワークシステムや財務・税・福祉等の各種基幹業務システムのクラウド化や共同化の推進、指定管理者制度の導入による公共施設の適切な管理・運営、財政シミュレーションの実施等により、行財政の効率化・健全化と適切な町民サービスの提供に努めています。
- 各種計画における施策・事業の推進について、PDCA サイクルを意識した進捗管理を実施し、社会情勢の変化に応じた実行力のある行財政運営に努めています。



空から見た那智勝浦町

課 題

- 人口減少や過疎化の進行に加え、新型コロナウイルス感染症による基幹産業の需要の冷え込み等により、将来的な財政収支の見通しが厳しい状況にあります。
- 指定管理者制度の利用促進による民間のノウハウや活力の導入、事務事業の効率化と職員の資質向上に取り組むこと等により、行財政の負担軽減と町民へのサービス向上に努める必要があります。

施策により目指す方向性

◇ 中長期的な視点から計画的・効率的な行財政運営が展開されるまち

■ 実施する主な施策

(★は重点施策)

施策の内容	担当課
(1) 効率的な財政運営の推進 ★ ・毎年、財政シミュレーションを改訂し、将来の財政収支の見通しを再評価することにより、財政負担の大きい大規模事業等の適正な実施に努めます。 ・町民に対して、的確でわかりやすい財政状況の公表に努めます。 ・財源確保のため、徴収体制の強化を図り、町税等の徴収率の向上に努めます。	総務課 税務課
(2) 事務事業の効率化 ・住民基本台帳ネットワークシステムや財務・税・福祉等の基幹業務に係る帳票の共同化（標準化）により、業務の効率化を進めます。 ・重点的な職員の配置、会計年度任用職員の活用等により、一層の業務執行体制の効率化を図ります。 ・人事評価や職員研修等により、職員の資質向上に努めます。	総務課
(3) 公共施設等の適切な管理・運営 ・指定管理者制度の導入等、民間活力の導入による施設運営の効率化やサービスの向上に努めます。 ・「公共施設等総合管理計画」に基づき、個別施設計画の策定を進めるとともに、公共施設の効率化を進め適正な管理に努めます。	総務課
(4) PDCA サイクルによる進捗管理 ・各種計画における施策・事業の推進について、PDCA サイクルを意識した進捗管理を実施します。	観光企画課

4. 広域連携の推進

関連する SDGs



現 状

- 新宮周辺広域市町村圏事務組合、那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合等による共同事務を実施しています。
- 紀南10市町村や千葉県勝浦市・徳島県勝浦町・長野県上松町・岐阜県揖斐川町との災害時応援協定による防災対策、千葉県勝浦市、徳島県勝浦町、長野県上松町、アメリカのモンレーパーク市（カリフォルニア州）との相互交流等を通して、地域間の連携・交流を進めています。



全国勝浦ネットワーク会議の様子



南の国の雪祭りでの上松町による物品販売の様子

課 題

- 単独の自治体では実施が難しい行政課題に対応するため、広域行政組織による共同事務を継続的に進めていく必要があります。
- 内外の諸地域との交流を通して、本町の人材育成やまちづくりに生かしていくことが求められます。

施策により目指す方向性

◇ 広域的な視点による効果的な行政サービスが提供されるまち

■ 実施する主な施策

施策の内容	担当課
(1) 事務組合事業の円滑な推進 ・新宮周辺広域市町村圏事務組合、那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合等の事業を継続的に進めます。	観光企画課
(2) 広域連携による防災対策の推進 ※再掲 ・紀南10市町村や千葉県勝浦市・徳島県勝浦町・長野県上松町・岐阜県揖斐川町と密接な関係を構築し、相互連携に努めます。	総務課
(3) 国際姉妹都市、友好都市との交流 ・国際姉妹都市であるアメリカのモントレイパーク市（カリフォルニア州）との学生交流を実施し交流を深めます。 ・千葉県勝浦市、徳島県勝浦町と全国勝浦ネットワーク会議及びイベント時の相互出店等を実施し交流を深めます。 ・友好都市である長野県上松町とイベント時の相互出店等を実施し交流を深めます。	観光企画課



モントレイパーク市の学生との交流の様子

基本指針Ⅵの達成指標

基本指針Ⅳ「みんなの知恵と力を結集したまちづくり」に関する施策の効果検証のために、次の達成指標を設定します。

◆指標1◆

「行政と住民の協働」 に関する町民満足度



◆指標2◆

今後も住み続ける予定の方のうち “住み続ける＋おそらく住み続ける” の回答割合（18～29歳）



※町民満足度の計算方法については、P.91を参照してください。